

2022(令和4)年度  
事業報告書及び附属明細書

一般財団法人 有明環境整備公社

# 2022(令和4)年度 事業報告書

## § 1 実施事業（継続事業）の状況

### 1. 浄化槽法定検査事業

浄化槽の適正な普及促進を図り、生活環境の保全に寄与することを目的として、以下のとおり浄化槽法に基づく水質検査を実施した。

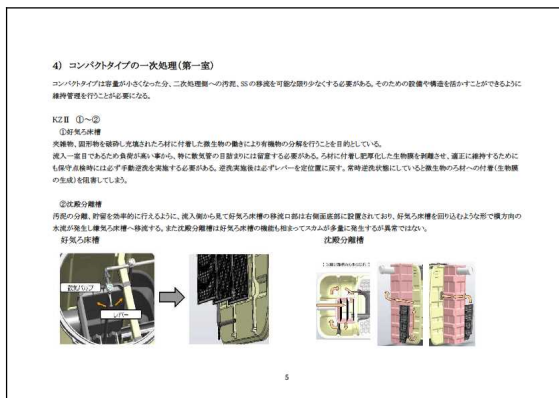
検査区分		予 算	実 績	予算対比	前年度実績	前年対比
法7条検査	件数	100件	160件	160.0%	93件	172.0%
	金額	590,000円	886,500円	150.3%	522,200円	169.8%
法11条検査	件数	5,557件	5,610件	101.0%	5,758件	97.4%
	金額	30,054,000円	30,439,500円	101.3%	31,222,000円	97.5%

また、本年度の大牟田市における法定検査実施率は以下のとおりとなった。

検査区分	検査対象基数	検査実施基数	実施率	*前年度全国*
法7条検査	160基	160基	100.0%	94.9%
法11条検査	5,817基	5,610基	96.4%	47.1%

### 2. 浄化槽関係業界に対する研修会等の実施

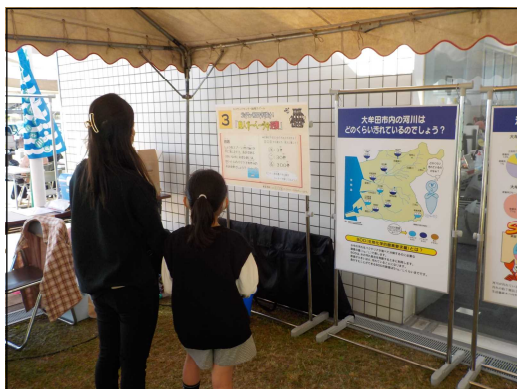
浄化槽に携わる業界関係者の技術及び資質の向上を図り、浄化槽の適正な普及促進に資するため、例年通り大牟田市と共催にて研修会を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点からこの開催を見送り、その代替策として、近年、大牟田市に多く設置させている上位3機種種の浄化槽に限定し、維持管理のポイントをまとめて作成した資料「大牟田市に多く設置される浄化槽の維持管理におけるポイント」を印刷し、大牟田市内の浄化槽管理士及び清掃実務者（59名）に配布した。



### 3. 浄化槽設置者等に対する啓発活動

生活排水による河川等の汚濁の現状、原因等を市民に認識してもらうとともに、水環境浄化に対する浄化槽の果たす役割を広く理解してもらうことにより、浄化槽の適正な普及促進を図ることを目的として、大牟田市と共催にて以下のとおり啓発イベントを開催した。

- 1) 日時：2022年10月30日（日） 10:00～15:00
- 2) 場所：大牟田市エコサックセンター（エコタウンフェア2022）
- 3) 内容：浄化槽及びパネル類の展示並びに相談コーナーの開設ほか
- 4) 対象：一般市民（来場者数約3,100名）



### 4. 環境に関する情報の提供

浄化槽や水環境に関連する情報を提供するため、機関誌クリーンネットワーク（vol.49）を発行し、関係行政機関や団体、業界等を対象に配布した。

また、公社のホームページについても適宜内容を更新し、広報活動の充実強化を図った。

### 5. 食用廃油回収事業の実施

小型合併処理浄化槽に流入する食用廃油の量と影響を実態調査し、浄化槽機能の正常化と設置者への啓発を図ることを目的として、廃油回収容器の配布及び廃油の回収を次のとおり実施した。

なお、回収した廃油については、軽油代替燃料（バイオディーゼル燃料）へ転換し、設置者への還元については、浄化槽の機能維持の観点から水切りネットを配布した。

回収した廃油の量	(2022年4月～2023年3月)	延べ2,270 ℓ
配布した水切りネットの数量	(2022年4月～2023年3月)	350個

## § 2 その他の主要な事業の状況

### 1. 環境計量証明事業

工場排水や河川水等の水質分析、産業廃棄物や土壌等の溶出・含有量試験等、大牟田市をはじめとする近隣自治体・事業所等からの依頼により以下のとおり実施した。

	予 算	実 績	予算対比	前年度実績	前年対比
件数	3,380件	3,271件	96.8%	3,157件	103.6%
金額	49,540,000円	55,325,743円	111.7%	49,780,049円	111.1%

なお、分析技術の向上と精度管理の徹底を図るため、次のとおり外部精度管理等に参加し、いずれも管理目標内の良好な結果を得た。

実施主体及び名称	内 容	実施時期
日本環境分析測定協会 分析値自己管理会「SELF」	亜鉛 全りん 鉄 懸濁物質	2022年6月 2022年9月 2022年12月 2023年2月
日本分析化学会 ISO/IEC17043に基づく技能試験	水中の陰イオン分析（4項目）	2022年11月
環境省 環境測定分析統一精度管理調査	基本精度管理（模擬水質試料5項目） 基本精度管理（土壌試料3項目）	2022年8月
福岡県環境計量証明事業協会 2022年度共同試験	大腸菌数フォトサーベイ	2022年12月

### 2. 水道水質検査事業

水道法に基づく浄水・原水の水質検査や井戸水の飲用適否検査等、近隣自治体や事業所、個人からの依頼により、以下のとおり実施した。

	予 算	実 績	予算対比	前年度実績	前年対比
件数	600件	594件	99.0%	552件	107.6%
金額	5,800,000円	6,080,550円	104.8%	5,438,934円	111.8%

なお、水道法第20条第3項に規定する厚生労働大臣登録検査機関の分析精度の向上を目的とした「水道水質検査精度管理のための統一試料調査」及び全国給水衛生検査協会が実施する「2022年度精度管理調査」に次のとおり参加し、ともに管理目標内の良好な結果を得た。

#### 1) 厚生労働省統一試料調査

参加機関：令和4年4月1日現在のすべての水道法第20条第3項登録検査機関

調査項目：無機物分析…カドミウム、アルミニウム

有機物分析…かび臭

実施期日：2022年6月1日～6月23日

2) 全国給水衛生検査協会2022年度精度管理調査

調査項目：無機物分析…色度

有機物分析…マンガン

実施期日：2022年10月24日～11月14日

3. 浄化槽放流水検査事業

福岡県浄化槽法施行細則第10条の規定による浄化槽放流水の検査及び浄化槽法定検査における放流水BOD検査を以下のとおり実施した。

検査区分		予 算	実 績	予算対比	前年度実績	前年対比
県細則検査	件数	847件	848件	100.1%	865件	98.0%
	金額	8,012,000円	8,017,680円	100.1%	8,103,700円	98.9%
BOD検査	件数	5,657件	5,770件	102.0%	5,851件	98.6%
	金額	20,365,000円	20,772,000円	102.0%	21,063,600円	98.6%

# 2022(令和4)年度 事業報告書の附属明細書

## 1. 会議開催等の状況

### 1) 評議員会

(1) 第21回評議員会 (2022(令和4)年4月15日書面表決)

決議事項 ①評議員の改選について

(2) 第22回評議員会 (2022(令和4)年6月29日開催)

決議事項 ①2021(令和3)年度決算報告の件

②理事・監事選任の件

報告事項 ①2021(令和3)年度事業報告の件

②2021(令和3)年度公益目的支出計画実施報告の件

③2022(令和4)年度事業計画・予算の件

### 2) 理事会

(1) 第33回理事会 (2022(令和4)年5月27日開催)

決議事項 ①2021(令和3)年度事業報告及び附属明細書承認の件

②2021(令和3)年度計算書類及び附属明細書承認の件

③2021(令和3)年度公益目的支出計画実施報告書承認の件

④監査報告の件

⑤任期満了に伴う役員候補者選出の件

⑥定時評議員会開催日時の件

報告事項 ①代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

(2) 第34回理事会 (2022(令和4)年6月29日開催)

決議事項 ①代表理事及び業務執行理事選定の件

(3) 第35回理事会 (2023(令和5)年3月29日開催)

決議事項 ①2022(令和4)年度第1次補正予算(案)承認の件

②2023(令和5)年度事業計画書(案)承認の件

③2023(令和5)年度予算(案)承認の件

④事務局職員の任免について

⑤評議員、理事及び監事の改選に係る評議員会の開催について

報告事項 ①代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

## 2. 会員の状況 (2023年3月31日現在)

区 分	当 期 末	前期末比増減
浄化槽保守点検・清掃業者	5社	±0社
浄化槽メーカー	8社	-1社
浄化槽工事業者	18社	-2社
合 計	31社	-3社

### 3. 役員等に関する事項（2023年3月31日現在・50音順）

役職	氏名	常勤・非常勤の別	現職等
理事長	角 敬之	常勤	元福岡県環境部長
専務理事	本村 知義	常勤	元大牟田市環境部長
理事	川村 活弘	非常勤	大牟田市環境部副部長
理事	久留須智子	非常勤	共栄環境開発(株)代表取締役社長
理事	松崎 淳次	非常勤	大牟田市企業局総務課長
理事	森 研一郎	非常勤	(株)森商事相談役
理事	山本 直隆	非常勤	(一財)福岡県浄化槽協会専務理事
監事	井手 森生	非常勤	公認会計士
監事	前田 宣博	非常勤	大牟田市環境保全課長
評議員	安徳 博	非常勤	(一財)福岡県浄化槽協会理事長
評議員	黒田 省二	非常勤	大牟田市環境部長
評議員	船津 孝	非常勤	福岡県環境部廃棄物対策課長

### 4. 職員に関する事項（2023年3月31日現在）

職員数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	9名	±0名	45歳2か月	18年10か月
女子	6名	+1名	38歳1か月	14年0か月
合計又は平均	15名	+1名	42歳4か月	16年11か月

有資格者数		前期末比増減
環境計量士	4名	±0名
公害防止管理者	4名	±0名
浄化槽法定検査員	8名	+1名
浄化槽技術管理者	5名	±0名
浄化槽管理士	8名	+1名

### 5. その他事業報告書の内容を補足する重要な事項

該当する事項なし